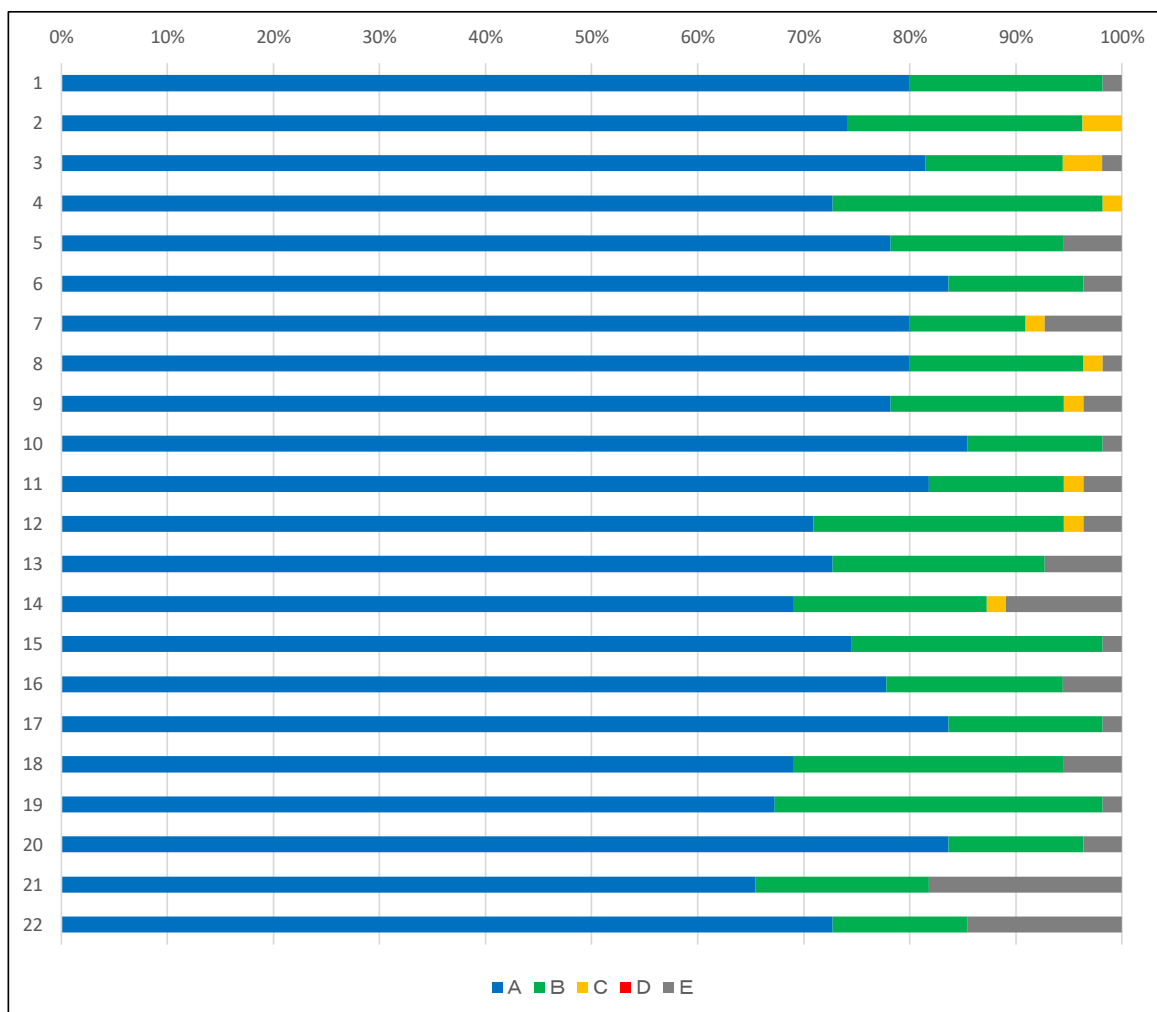


令和4年度 下呂特別支援学校アンケート

全校保護者・学校運営協議会委員 合計55人（回収率 93%）
令和4年度 9月実施

A	■	よくあてはまる
B	■	ややあてはまる
C	■	あまりあてはまらない
D	■	まったくあてはまらない
E	■	わからない



保護者・学校運営協議会委員アンケート

数字は%

番号	項目	A	B	C	D	E
教育方針	1 学校の教育目標「地域社会で主体的に生活する力を育てる」や指導方針の内容に共感できる。	80	18	0	0	2
	2 学校は、児童生徒一人一人のよさや可能性を伸ばせるような工夫をしている。	74	22	4	0	0
	3 学校は、保護者(地域)が先生にいろいろなことを相談しやすい雰囲気である。	81	13	4	0	2
家庭との連携	4 学校は、学校評価をホームページ掲載や紙面配付等を通じて保護者に伝えている。	73	25	2	0	0
	5 学校は、児童生徒の様子などについて、保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なっている。	78	16	0	0	5
	6 学校は、授業や学校行事等を参観する機会の有無又は、その実施方法について新型コロナウイルス感染症対策を最優先にして適切に計画している。	84	13	0	0	4
	7 学校の先生と児童生徒あるいは保護者との懇談が十分に実施されている。	80	11	2	0	7

教職員	8	学校の雰囲気がよく、先生は、礼儀正しく、親切で親しみがもてる。	80	16	2	0	2
	9	学校の先生は、児童生徒に愛情をもって接している。	78	16	2	0	4
	10	学校の先生は、児童生徒たちの教育に熱心に取り組んでいる。	85	13	0	0	2
	11	学校の授業には、体験的な活動が取り入れられ、児童生徒は意欲的に取り組んでいる。	82	13	2	0	4
	12	学校の授業は、児童生徒一人一人に合った教材・教具が準備されている。	71	24	2	0	4
その他	13	学校では、体罰の防止に努めている。	73	20	0	0	7
	14	学校では、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	69	18	2	0	11
	15	保護者や関係諸機関の意見が個別の教育支援計画に反映されている。	75	24	0	0	2
	16	学校は、新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、医療機関や学校医・リハビリ機関と連携を図って、児童生徒の健康管理に気を配っている。	78	17	0	0	6
	17	学校は、児童生徒の安全に気を配り、緊急時の対応がしっかりしている。	84	15	0	0	2
学校独自の項目	18	学校は、新型コロナウイルス感染対策を最優先にしながら、地域の方々との交流活動を適切に計画し、実施内容や方法を工夫している。	69	25	0	0	5
	19	学校は、児童生徒の将来を見据えて、必要な知識・技能・態度を育てている。	67	31	0	0	2
	20	学校は、児童生徒の個人情報保護やプライバシーに配慮している。	84	13	0	0	4
	21	学校は、保護者と一体となってPTA活動を進め、PTA会費を適切に活用している。	65	16	0	0	18
	22	学校は、学級費等の学校預り金を、適切に運営している。	73	13	0	0	15

【結果の分析】

- ・すべての項目で80%以上が肯定的評価（AB評価）であり、おおむね良好な回答を得ている。また、C評価が昨年度に比べて全体的に少なくなっている。
- ・今後も理解を得られた取組をさらに検討し、改善を図るとともに、教員は保護者の声を丁寧に聞き取り、気持ちに寄り添いながら個に応じたきめ細やかな対応をしていく。
- ・Eの評価「わからない」が比較的高くなっている「14 いじめ」「21 PTA活動」「22 学校預り金」の項目については、PTA総会等での情報共有だけでなく、懇談等の機会に話題にあげたり、ホームページや通信等でタイムリーに発信していく。また、分かりやすく周知できる資料の作成を検討していく。